

2027 年度学生募集要項

森と木のクリエイター科



GIFU ACADEMY OF FOREST SCIENCE AND CULTURE

岐阜県立森林文化アカデミー

目 次

岐阜県立森林文化アカデミー 森と木のクリエーター科 2027年度学生募集要項

学生募集要項

1	募集人員等	1
2	受験資格	1
3	試験方法	1
4	試験日程	1
5	試験会場	2
6	出願要領	2
7	出願書類	2
8	受験票	2
9	受験上の注意	2
10	受験上及び就学上の配慮	3
11	合格発表	3
12	入学手続	3
13	学費	3
14	奨学金	3
15	岐阜県緑の青年就業準備給付金	3
16	出願・問い合わせ先	3

出願書類の作成方法

1	入学願書	4
2	質問書 (No. 1、No. 2)	4
3	卒業証明書・卒業見込み証明書	4
4	業務経歴書	4
5	宣誓書・推薦書 (推薦「事業者枠」「市町村長枠」)	4
6	その他注意事項	4

入学願書 受験票 受験票控

質問書 (No. 1、No. 2)

業務経歴書

宣誓書・推薦書 (推薦「事業者枠」「市町村長枠」)

試験会場案内図

森林文化アカデミーの3つのポリシー

本学の理念

21世紀に私たちが直面している課題は、地球環境の持続可能性そのものです。気候変動、生物多様性の喪失、水資源の枯渇、エネルギーや食糧の不安定化など、いずれも森林と密接に関わっています。

このような背景のもと、森林文化アカデミーは、「森林と人との共生」を基本理念に、森林の可能性を「科学 (Science)」と「文化 (Culture)」の両面から探究し、社会課題を解決し、自然の循環と一体となった持続可能な社会を築くことのできる人材を育てることを使命としています。

その根底には「森林文化」という考え方があります。わたしたちは森林を単なる資源とするのではなく、人類が自然とともにある暮らしを再構築するための倫理観と文明観として再定義し、教育・研究・実践を通じて地域からグローバルへとつなぐ役割を果たします。

森林はCO₂吸収や生物多様性の保全、水源涵養といった地球規模の機能を果たす一方で、中山間地域の農林業や木材産業など地域経済の基盤であり、災害の緩衝帯としても機能しています。

森林が持つ多様な価値を、知識・技術・空間・文化のすべてのレベルで顕在化させ、循環型社会の構築に活かす。わたしたちはこの考え方を、NbS(Nature-based Solutions: 自然に根ざした社会課題の解決策)のnature(自然)をforest(森林)に読み替えた「FbS(Forest-based Solutions)」と呼び、掲げています。

森と木のクリエイター科

本学「森と木のクリエイター科」では、体系的科学・技術を基礎とした、現場における指導的役割を担う人材を育てることを目標に、以下の3つのポリシーに則った教育を行います。

I ディプロマ・ポリシー (卒業の認定に関する方針)

「森と木のクリエイター科」では、以下に示す能力を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の授業時数を修得した学生に対して卒業を認定し、専門士を授与します。

1. 課題解決に必要な観察力・洞察力・思考力・企画力を身につけていること。
2. 円滑で正確な意思疎通を図る能力を身につけていること。
3. 森林・樹木・木材およびその関連産業に関する基礎的な知識を有していること。
4. 各専攻において、以下の能力を身につけていること。

● [林業専攻]

森林管理の基礎知識を有し、持続的な森林経営のための施業や安全管理技術を理解し、目的と現場に応じた合理的な判断ができる能力を身につけていること。

● [森林環境教育専攻]

森林・里山・山村に関わる幅広い視野を持ち、科学的知識と教育的技能を活かした実務を創造的に推進する能力を身に付けていること。

● [木造建築専攻]

地域の特徴を把握し、木造建築に関する幅広い知識・技術と自らの軸となる専門性を身につけていること。

● [木工専攻]

持続可能なライフスタイルを提案できる木工技術を有し、地域の文化や風土を生かし、多角的な視点を持って判断する能力を身につけていること。

II カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成・実施に関する方針)

「森と木のクリエイター科」では、「ディプロマ・ポリシー」に定めた能力を身に付けるため、次のような編成方針、実施方針に基づいて教育を実施します。

編成方針

1. 現地現物主義による実習時間を十分に確保する。
2. 森林から木材、そして人の暮らしに至る全体の知見を学ぶことができる共通科目を配置する。
3. 分野横断的な学びを促進するため、他専攻の授業も受講できるよう多様な選択科目を配置する。
4. 分野ごとの専門性を深めた教育を行うため、4専攻それぞれの特質に合わせた専門教育課程を編成する。

実施方針

1. 「ディプロマ・ポリシー」に定めた目標を達成するため、科目ごとのシラバスで学生が理解しやすいよう説明する。
2. 問題解決能力を鍛えるため、学生に課題の発見・解決方法の検討・解決策の提案を意識させる、または実行させる授業運営に努める。
3. 成績評価は、公正かつ透明性確保のため、各教科に掲げられた授業の到達目標に対する達成度を目安に採点する。

Ⅲ アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

「森と木のクリエイター科」の理念や特色を理解し、現場における指導的役割を担う人材に必要な資質を有する、次のような入学者を求めます。

1. 自ら課題を発見し、その解決策を創造的に提案しようとする意欲のある人
2. 協調性を有し、周囲の人と円滑で正確な意思疎通が図れる人
3. 卒業後の職域において指導的な立場で仕事をしようとする、あるいは自ら起業しようとする意欲のある人

各専攻では、以下のような入学者を求めます。

● [林業専攻]

自らが直接的あるいは間接的に林業に関わり、持続的な森林管理に貢献しようとする意志を持つ人

● [森林環境教育専攻]

森林空間や森林資源に対する関心を持ち、自然学校、里山保全、自然環境調査等の仕事に就く、あるいはそれらに関わる起業を目指す人

● [木造建築専攻]

建築計画、木材、木質構造、環境性能など、木造建築に関する高い専門性を身につけ、それらを活かした仕事や活動を目指す人

● [木工専攻]

木工技術で身近な森林資源に付加価値をつけ、森と人の繋がりを取り戻そうとする意志を持つ人

1 募集人員等

入試種別		募集人員	定員	修業年限
入試1	推薦、一般	20人程度	20人	2年
入試2	推薦、一般	若干名		
追加入試1	一般	若干名		
追加入試2	一般	若干名		

※「追加入試1, 2」は「入試2」終了後、定員数を満たしている場合には実施しません。

2 受験資格

森林利活用分野（林業・森林環境教育）及び木材利用分野（木造建築・木工）での活動に意欲のある者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 大学（短期大学を除く）を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学、高等専門学校又は専修学校（専門課程に限る）を卒業し、森林文化アカデミーの教育上の目的を達成するため有益な業務^{*1}に2年間^{*2}（専修学校の専門課程において、修業年限が3年間のものについては1年間^{*2}）以上従事した者
- (3) 高等学校卒業者（通常の課程による12年間の学校教育を修了した者を含む）で、森林文化アカデミーの教育上の目的を達成するため有益な業務^{*1}に4年間^{*2}以上従事した者
- (4) 外国において教育を修了した者で上記の各号に該当する者
- (5) その他森林文化アカデミーが上記の各号に該当する者と同等以上であると認める者

*1 林業、生物、土木、建築、造園、インテリア、工芸その他本学の教育上の目的を達成するため有益と認められる業務（森林文化アカデミーへご確認ください）

*2 雇用期間が1年に満たない場合は初月不算入とします。

※再出願を妨げません（入試1を受験後、改めて入試2、追加入試1, 2などを受験することも可能です）

※外国籍の方は16の問い合わせ先までお問い合わせください。

<入試（推薦）>には以下の2つの選考枠があり、受験資格等が異なります。

【事業者推薦】

- ・卒業後に森林利活用分野（林業・森林環境教育）又は木材利用分野（木造建築・木工）で、後継を期待する事業者等（個人経営も含む）の推薦を受け、その事業者の後継者となる者。

【市町村推薦】

- ・卒業後に森林利活用分野（林業・森林環境教育）又は木材利用分野（木造建築・木工）で、市町村長の推薦を受け、その市町村内で事業に従事する者。

【一般】

- ・上記の受験資格を満たす者。

3 試験方法

(1) 試験科目

入試種別	試験科目等	時間
推薦	個別面接	15分程度
一般	小論文（800字程度）．複数の単語から論題を作成し論述	50分
	個別面接	10分程度

(2) 選抜の方法

上記の科目と質問書による記載内容を総合して判断します。

4 試験日程

入試種別	願書受付期間	選抜試験日	合格発表	入学手続期間
入試1	2026年9月16日(水)～ 10月2日(金)【消印有効】	10月17日(土)	10月23日(金) 10:00以降	10月26日(月) ～11月6日(金)
入試2	2026年11月9日(月)～ 11月20日(金)【消印有効】	12月5日(土)	12月11日(金) 10:00以降	12月14日(月) ～12月25日(金)
追加入試1	2027年1月4日(月)～ 1月8日(金)【消印有効】	1月23日(土)	1月29日(金) 10:00以降	2月1日(月) ～2月12日(金)
追加入試2	2027年2月1日(月)～ 2月5日(金)【当日必着】	2月20日(土)	2月26日(金) 10:00以降	3月1日(月) ～3月12日(金)

※試験開始時間は9:30からを予定していますが、都合により時間を変更して実施する場合があります。

日程等確定事項の詳細は、受験票を郵送する際に文書でお知らせします。

※「追加入試1, 2」は、募集を行わない専攻がある場合があります。

※「追加入試1, 2」は「入試2」終了後、定員を満たしている場合には実施しません。

※「追加入試1, 2」の実施の有無については、12月11日（金）以降にホームページにて公表します。

※入学辞退などにより入学予定者が募集人員に達しない場合は追加合格を行うことがあります。

5 試験会場

岐阜県美濃市曾代88 岐阜県立森林文化アカデミー

(※受験票を郵送する際に地図を添付しますので、参考にしてください)

6 出願要領

(1) 入学試験料（17,000円）の納付方法

- ・入学試験料はオンラインで納付することが可能です。以下のURL、又はQRコードから納付をしてください。決済方法はクレジットカード、Paypayのいずれかになります。

なお、クレジットカード、Paypayの名義人が出願者と異なる場合でも決済可能です。

<https://logoform.jp/f/ttC3k>



(2) 出願書類（入学試験料を含む）の提出方法、期限

- ・所定の出願封筒で郵送、または持参してください。
- ・持参の場合、受付時間は願書受付期間中の平日（祝祭日を除く）の午前9時から午後5時までとします。
- ・郵送の場合は必ず書留速達にしてください。
- ・郵送の場合、願書受付期間最終日の消印のあるものまで有効とします。ただし、追加入試2については締切日必着まで有効となります。なお、オンラインでの入学試験料の納付期限については、入試種別毎の願書受付期間最終日までの納付を有効とします。

(3) その他

- ・出願書類は4ページの「出願書類の作成方法」を熟読の上、正確に記入してください。
- ・一度受理した出願書類及び入学試験料は返却しません。
- ・入学試験料の免除制度がありますので、免除を受けようとする方は、あらかじめ下記の期日までに16の問い合わせ先へご相談ください。

入試1…9月2日、入試2…10月26日、追加入試1…12月21日、追加入試2…1月18日（願書受付期間の2週間前）

7 出願書類

- 入学願書、受験票、受験票控、写真（受験票控に貼付）
- 質問書（No.1、No.2）
- 受験票送付用封筒（必ず110円切手を貼り、返信先住所（志願者現住所）を記入してください。）
- 受験資格に関わる学歴の卒業証明書または卒業見込み証明書（卒業証書、合格証書やその写しは不可）
- 業務経歴書（卒業証明書や卒業見込み証明書以外に、受験資格の確認のために必要な場合）
- 宣誓書・推薦書（推薦「事業者枠」「市町村長枠」）

8 受験票

- ・受験票は、出願者が提出した受験票送付用封筒で郵送します。
- ・郵送手続きは、試験日の前週金曜日を予定していますが、試験日の2日前になっても受験票が届かない場合は、16の問い合わせ先まで連絡してください。

9 受験上の注意

- (1) 試験当日は、別途お知らせする時刻までに事務局にて受付のうえ、試験会場への入室、着席を完了してください。
- (2) 受験のために宿泊が必要な方は各自で確保してください。
- (3) このほかの注意事項等は、受験票を返送する際に上記(1)の集合時刻とともにご案内します。

10 受験上及び就学上の配慮

- ・本学に入学を志願する方で、受験上の配慮（障がい等のある方への配慮）及び就学上合理的配慮が必要な方は願書提出前（願書受付期間開始日の1ヶ月前までに）に16の問い合わせ先へご相談ください。

11 合格発表

- (1) 結果は、合格発表当日の午前10時以降一週間、森林文化アカデミー事務室前に合格者の受験番号を掲示するとともに、受験者宛に文書で通知します。電話での可否の問い合わせには応じません。
- (2) ホームページ (<https://www.forest.ac.jp/>) においても合格者の受験番号が閲覧できます。
- (3) 試験結果の開示期間は合格発表から1カ月間です。開示は受験者本人が受験票を提示して、開示申請書を提出された場合に、本人分のみの試験結果を開示します。

12 入学手続

- ・合格者は、4に示す入学手続期間内に、入学金（282,000円）を合格発表時に通知する方法により納入してください。※入学金の額は変更される場合があります。
- ・期間内に入学金の納入がないときは、合格を無効とします。
- ・いったん納入された入学金は、原則として返還しません。

13 学費

学科	授業料（年額）	教材費・実習費
森と木のクリエーター科	535,800円	実費

*上記の授業料の額は2025年度のものであり、変更される場合があります。

(注) 授業料は入学後に年2回に分けて納入していただきます。

納入期限 前期分:4月30日 後期分:10月31日

14 奨学金

日本学生支援機構の奨学金の他に下記の制度を予定しており、詳しいことは入学後に説明会を開催します（金額等変更になる場合があります）。

※奨学金給費生の選考等に際しては、入学後前期の成績等を考慮する予定です。

- 岐阜県立森林文化アカデミー特別給費生制度：年額560,000円を1年間、各学年2名に支給
- 美谷添奨学金：年額105,000円を1年間、各学年1名に支給

15 岐阜県緑の青年就業準備給付金

卒業後、林業分野*へ就業し（就業時年齢45歳未満）、その中核を担うことに強い意志を持っている学生に対して、在学期間中、1年間に上限115万円（最大2年間）を給付する原則返還不要の岐阜県の制度です。（内容が変更される場合があります。）

※林業分野：森林組合、林業事業者等

※一定条件を満たさない場合、返還していただく場合があります。

※入学後、説明会を開催します。

16 出願・問い合わせ先

岐阜県立森林文化アカデミー事務局 教務課 〒501-3714 岐阜県美濃市曾代88
TEL 0575-35-2525 FAX 0575-35-2529 E-mail info@forest.ac.jp
時間：平日（土日、祝日、12/29～1/3を除く）の午前9時から午後5時まで

(森と木のクリエイター科) 出願書類の作成方法

1. 入学願書

- ・ 所定の様式を使用してください。
- ・ 黒または青の万年筆かボールペンで、本人直筆で記入してください。
- ・ 受験番号欄は記入しないでください。
- ・ 入試種別は、該当する箇所の□内にレ点でチェックを入れてください。
- ・ 満年齢は、2027年4月1日現在の年齢を記入してください。
- ・ 出身地は出生地に限定せず、実家等の住所地などを考慮して、自らの出身地だと説明できる都道府県を記入してください。
- ・ 現住所は、郵便番号、アパート名、室番号等の詳細まで記入してください。
- ・ 現住所以外の連絡先は、志願者現住所以外で、3月以降でも確実に連絡がとれる実家等の連絡先を記入してください。(現住所へ郵送しても届かない場合、そちらへ送ります)
- ・ 学歴等は、原則として高等学校から順に記入してください。大学、短大及び専門学校等もすべて記入してください。卒業等は1～3のいずれかを○で囲んでください。様式に書ききれない場合は、便箋等を書いて添付してください。
- ・ 職歴等は、学校卒業後から現在の状況までをすべてお書きください。様式に書ききれない場合は、便箋等を書いて添付してください。
- ・ 職歴が無い方は、「なし」と記入してください。
- ・ **入学志願日は、願書を記載した日付を記入してください。**
- ・ 受験票控には写真を貼り付けてください。出願日から6か月以内に撮影した本人のみが写っている、正面、上半身、無帽、無背景の写真(縦4cm×横3cm)で、写真の裏面に氏名と撮影年月日を記入してから貼り付けてください。
- ・ **記載を間違えた場合は、二重線で消し、訂正印を押して訂正してください。**

2. 質問書 (No.1、No.2)

- ・ 質問書 No.1には現時点での希望する専攻を1つ必ず記載してください。
- ・ 所定の様式を使用してください。
- ・ 黒または青の万年筆かボールペンで記入してください。
- ・ ワープロ等での記入も可とします。その際は、ホームページに掲載してある様式の Word ファイルを使用してください。
- ・ 文字数の制限はありませんが、所定の用紙1ページに記入できる範囲内とします。

3. 卒業証明書・卒業見込み証明書

- ・ 受験資格に関わる学歴の証明書類は、必ず、原本を提出してください。
- ・ 日本語以外で作成された証明書(外国において教育を修了した者)は日本語訳(本人作成)を添付してください。
- ・ 日本語以外で作成された証明書(外国において教育を修了した者)の返却を希望される場合は原本証明書を提出することにより返却します。あらかじめその旨を申し出たうえで、入試当日に事務局で受験票を提示し、受け取ってください。
- ・ 証明書の氏名が旧姓である場合は、戸籍抄本や除籍証明書等で経緯がわかるものを添付してください。

4. 業務経歴書

- ・ 大学卒業者(卒業見込み者を含む)以外で、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び高等学校卒業者は、受験資格の確認のため所定の様式により業務経歴書を提出してください。
- ・ 経歴を証明できる会社等の連絡先は必ず記入してください。記入がない場合または記入されている問い合わせ先で経歴内容が証明できない場合は、経歴として認められない場合があります。

5. 宣誓書・推薦書(推薦「事業者枠」「市町村長枠」)

- ・ 所定の様式を使用してください。

6. その他注意事項

- ・ 記載事項に不正があると、学生として入学する資格を失いますのでご注意ください。

2027年度岐阜県立森林文化アカデミー入学願書 (森と木のクリエイター科)

入学試験料17,000円をオンライン納付しましたら下記にチェックを入れて
納入日を記入してください。

月 日 オンライン納付しました。

受験番号

* C

*欄は記入しないこと

入試種別	入試 1	入試 2	<input type="checkbox"/> 追加入試 1	<input type="checkbox"/> 追加入試 2
	<input type="checkbox"/> 推薦 <input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 推薦 <input type="checkbox"/> 一般		

(ふりがな) 志願者氏名		生年月日	昭・平 年 月 日生 (2027年4月1日現在 満 歳)	
(ふりがな) 志願者現住所	〒	都 道 府 県	出身地	都 道 府 県
電話番号	() -	携帯電話番号	() -	
現住所以外の 連絡先住所 (実家等で案内が 確実に届く連絡 先。志願者現住 所と同じ場合は 同上と記入)	〒			
電話番号	() -	F A X 番号	() -	
学 歴 等	学 校 名	学 部 ・ 学 科 ・ コー ス ・ 専 攻 等		卒 業 等 の 年 月
				※西暦で記入 年 月 1卒業 2卒業見込 3その他()
				年 月 1卒業 2卒業見込 3その他()
職 歴 等 (卒業後～ 現在まで)	勤 務 先 名	業 務 内 容 等		期 間
				※西暦で記入 年 月 ～ 年 月
				年 月 ～ 年 月
				年 月 ～ 年 月

岐阜県立森林文化アカデミーへの入学を志願します。 年 月 日 岐阜県立森林文化アカデミー学長 様	受 付 (記入しないこと)
--	---------------

受験票控

受験番号	*C	ふりがな 氏名	
2027年度入学試験 森と木のクリエイター科			
入試種別	*		

*欄は記入しないこと

写真貼付欄

※写真裏面に氏名、撮影年 月日を記入してください ・出願日前6ヶ月以内に 撮影したもの ・正面、上半身、無帽 ・縦4cm×横3cm
--

年 月 日 撮影

受験票

受験番号	*C	ふりがな 氏名	
2027年度入学試験 森と木のクリエイター科			
入試種別	*		

*欄は記入しないこと



(受付印のないものは無効)

推薦「事業者枠」様式

受験番号	*C
------	----

*欄は記入しないでください

宣誓書

私は、岐阜県立森林文化アカデミー 森と木のクリエイター科 推薦入試（事業者枠）に合格したときは、当該学科に必ず入学し、岐阜県立森林文化アカデミー学則の諸規定を順守し、学業に専念することを誓います。

また卒業後は、下記事業者の後継者として、事業に従事することを誓います。

年 月 日

岐阜県立森林文化アカデミー学長 様

(志願者)

住所

氏名

推薦書

上記志願者は、将来私どもの事業者の後継者として活躍することを期待し、貴校入学志願者として責任をもって推薦いたします。

年 月 日

岐阜県立森林文化アカデミー学長 様

(事業者)

所在地

名称及び代表者

印

経営等の状況（主な事業内容、年間事業量等）

(事業者様式)

推薦「市町村長枠」様式

受験番号	*C
------	----

*欄は記入しないでください

宣 誓 書

私は、岐阜県立森林文化アカデミー 森と木のクリエイター科 推薦入試（市町村長枠）に合格したときは、当該学科に必ず入学し、岐阜県立森林文化アカデミー学則の諸規定を順守し、学業に専念することを誓います。

また卒業後は、推薦を受けた市町村内の森林利活用分野（林業・森林環境教育）及び木材利用分野（木造建築・木工）で事業に従事することを誓います。

年 月 日

岐阜県立森林文化アカデミー学長 様

（志願者）

住所

氏名

推 薦 書

上記志願者は、森林利活用分野（林業・森林環境教育）及び木材利用分野（木造建築・木工）で活躍することを期待し、貴校入学志願者として責任をもって推薦いたします。

年 月 日

岐阜県立森林文化アカデミー学長 様

（市町村長）

所在地

名称及び代表者

印

（市町村長様式）

速達

切手貼付

5 0 1 - 3 7 1 4

岐阜県美濃市曾代八十八番地

岐阜県立森林文化アカデミー

事務局行

折曲厳禁

書留速達

差出人	住所	〒
	氏名	

110 円切手

を貼付



(受
験
票
在
中)

様

岐阜県立森林文化アカデミー

〒501-3714 岐阜県美濃市曾代 88

TEL 0575-35-2525

FAX 0575-35-2529

試験会場案内図

案内図

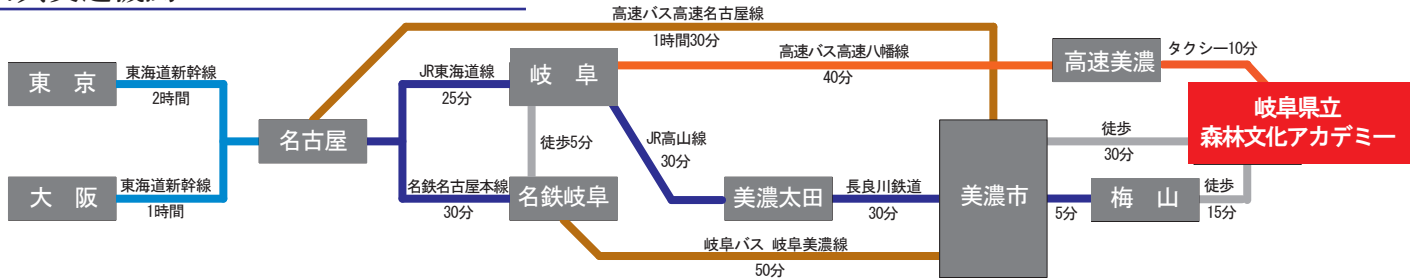


アクセス

自動車



公共交通機関



インフォメーション

〒501-3714
 岐阜県美濃市曾代88番地
 岐阜県立森林文化アカデミー 事務局
 TEL 0575-35-2525
 FAX 0575-35-2529
 e-mail info@forest.ac.jp
<https://www.forest.ac.jp/>



